



十匙<sup>ぺん</sup>一飯  
西日本豪雨災害  
義援金支援金募金のお願い

七月五日から降り続いた記録的な豪雨により、西日本各地で大きな被害が発生しました。土砂災害の発生や広範囲で浸水している地域があり、また、道路の寸断で孤立している地域やライフラインの停止で避難所で生活を余儀なくされている方もいます。十九日午後八時時点で十五府県の約四千五百九十人が避難生活を余儀なくされて、生活再建の見通しがたつていません。

「コツコツと貯めた百円玉がギツシリと入ったビニール袋を預けて下さった方もいらつしやいました」

荒川区社会福祉協議会では七月十日から十七日まで南千住駅周辺、ジョイフル三ノ輪商店街など区内六ヶ所で区立中学生の有志を含めた延べ二百七十人の方々の協力を得て、西日本豪雨災害被災地・被災者支援のための街頭募金を行いました。合計百十二万五千九百三十九円の募金が集まりました。

義援金はそれぞれの被災者の状況を検証してから被災者個人々に配分され

る仕組みになっていきますという話もありました。

支援金は、被災地で様々な支援活動を行っているNPO法人やボランティアグループなどの機関や活動資金提供に使われま

す。支援活動しているNPO法人やボランティアグループは行政に比べて規模は小さくても小回りが効き、スピーディーな支援ができます。時間の流れに伴い刻々と変わる必要とされる生活用品や医療品、介護用品など物資の調達に交通費、ガソリン代など活動資金がないと支援は続けられません。

「十匙一飯」

十人の人が一匙（スプーン）ずつご飯を提供すれば一人分になります。少しのことしかできなくてもみんなの力が集まれば人助けができます。何かしたいという温かな気持ちは復興の力になります。現地に駆けつけてスコープをふるうことはできなくても、多くのボランティアの方々の継続活動の支援ともなります。

お寄せいただいた義援金・支援金は、中央共同募金会を通じて被災地の復興に役立てます。

荒川区内各場所に募金箱は設置してあります。皆様の温かいご支援をよろしくお願いたします。

西日本豪雨災害義援金支援金募金

★募金箱設置場所★

荒川区社会福祉協議会 2F3F、荒川区役所、各区民事務所、各ふれあい館、荒川総合スポーツセンター、ゆいの森、各地域図書館、汐入・冠新道図書サービスステーション、荒川老人福祉センター、荒川東部サービスセンター、荒川生活実習所・荒川福祉作業所、障害者福祉会館（アクロスあらかわ）、西尾久西部サービスセンター・尾久生活実習所「あらかわ希望の家」本所・分場）、ふらっと・フラット、荒川・おぐぎんざ・汐入の各おもちゃ図

書館子育て交流サロン

問合せ 荒川区社会福祉協議会

TEL：03-3802-2794（代表）

FAX：03-3802-3831

E-mail：info@arakawa-shakyo.or.jp

